

第 365 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 29 年 7 月 28 日（金） 13 時 30 分～15 時 25 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) IASB 公開草案「IFRS 第 8 号『事業セグメント』の改善」（IFRS 第 8 号及び IAS 第 34 号の修正案）へのコメントの検討
- (2) IFRS 適用課題対応専門委員会における検討状況
- (3) 仮想通貨に係る会計上の取扱いに関する検討
- (4) 金融商品専門委員会における検討項目について
- (5) 専門委員の選退任

（報告事項）

- (1) 2017 年 7 月開催会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）の報告

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) IASB 公開草案「IFRS 第 8 号『事業セグメント』の改善」（IFRS 第 8 号及び IAS 第 34 号の修正案）へのコメントの検討

川西常勤委員及び谷専門研究員より、IASB 公開草案「IFRS 第 8 号『事業セグメント』の改善」（IFRS 第 8 号及び IAS 第 34 号の修正案）へのコメントの検討について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、IASB にコメント・レターを提出することが了承された。

- (2) IFRS 適用課題対応専門委員会における検討状況

川西常勤委員より、2017 年 6 月に開催された IFRS 解釈指針委員会会議において取り上げられた項目のうちアジェンダ決定案が公表されたものを中心に説明がなされ、第 15 回 IFRS 適用課題対応専門委員会（平成 29 年 7 月 13 日開催）における審議状況も踏まえ、審議が行われた。

- (3) 仮想通貨に係る会計上の取扱いに関する検討

小賀坂副委員長及び西田ディレクターより、仮想通貨の売却損益の認識時点、顧客からの預かり資産（仮想通貨）に関する会計処理及び仮想通貨の期末評価について説明がなされ、第 106 回実務対応専門委員会（平成 29 年 7 月 18 日開催）における審議状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、今後、事務局提案の実行可能性について仮想通貨交換業者等へのアウトリーチを実施することとされた。

- (4) 金融商品専門委員会における検討項目について

小野委員長、小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、金融商品専門委員会における検討項目として、IFRS 第 9 号「金融商品」に関する検討及び IFRS 第 13 号「公正価値測定」に関する検討の説明がなされ、審議が行われた。

- (5) 専門委員の選退任

小野委員長より、金融商品専門委員会及び収益認識専門委員会の専門委員の選退任案につ

いて説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、原案の通り承認され、委嘱等の手続を行うこととされた。

(報告事項)

(1) 2017年7月開催会計基準アドバイザー・フォーラム(ASAF)の報告

資料の提示をもって報告するものとされた。

以 上